

阿蘇山上線(車道)の道路改良による避難経路の確保

概要 要: 令和7年8月豪雨では阿蘇地方で時間雨量70mmを超える非常に激しい雨を観測したが、5か年加速化対策にて道路改良を実施した公園道路阿蘇山上線では被害は発生せず、阿蘇山上公園からの避難経路が確保された。

対策名: 5 自然公園の施設等に関する対策<5か年緊急対策>【環境省】

- 実施主体: 熊本県阿蘇市
- 実施場所: 熊本県阿蘇市
- 事業概要: 平成28年熊本地震、令和3年の阿蘇山噴火等の災害が相次ぎ損傷した公園道路阿蘇山上線において、平時の道路交通及び災害時の避難経路の確保のため、排水施設の改修等の道路改良を実施した。
- 事業費: 約0.3億円
(うち5か年加速化対策(加速化・深化分)0.3億円)

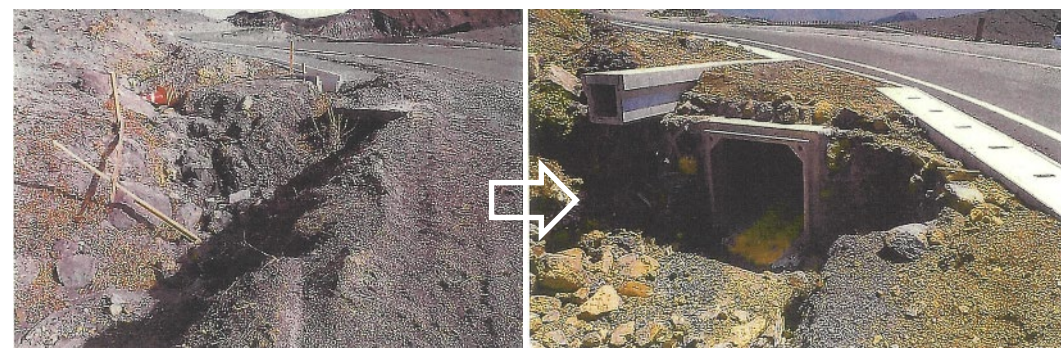
主な事業	実施内容	事業費	実施期間
阿蘇山上線(車道)整備事業	避難休憩施設、送水施設、道路改良	約4億円	R2~R5
うち5か年加速化対策(加速化・深化分)	道路改良	約0.3億円	R4~R5

■ 災害の外力、被害と効果:

令和7年8月6日から11日にかけて前線が九州付近に停滞し、熊本県内では記録的な大雨となり、県全体で517箇所の道路被害が発生した。

当該道路は中岳火口に至る唯一の道路であり、平成28年熊本地震、令和3年阿蘇山噴火等の災害に相次いで見舞われて著しく損傷していた。令和4年度に道路改良を実施した当該道路は、令和7年8月10日の時間雨量70mmを超える激しい雨でも被害が発生せず、公園(阿蘇くじゅう国立公園の中岳火口園地)利用者に対して、避難経路は確保されていた。

また、平時は安全かつ円滑な道路交通に寄与しているほか、火山ガス発生時の避難経路として機能している。



対策実施前(排水施設)

対策実施後(排水施設)